

2023年度環境活動レポート

(対象期間:2023年8月1日～2024年7月31日)

有限会社 藤原組

発行日:2024年 8月 20日

更新日:

環境方針

基本理念

当社は、土木建築工事業にて、地域社会に貢献したいと努めて参りました。
今後、自然環境に配慮出来る企業を目指し、二酸化炭素や廃棄物の削減、
節水などの環境負荷の軽減に自主的・積極的に取組を行います。

行動指針

1. 私たちは、次のことについて重点的に取り組みます。

- 1) 事業活動において、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
- 2) 廃棄物の発生抑制、削減、リサイクル促進に取り組みます。
- 3) 節水による水使用量の削減に取り組みます。
- 4) 化学物質を使用する場合は、適切な取り扱い、処理に取り組みます。
- 5) 事務用品及び資材のグリーン購入の推進に取り組みます。
- 6) 再生資源の積極的利用に取り組みます。
- 7) 地域貢献活動、環境保全活動に取り組みます。

これらについて環境目標、環境活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。

2. 私たちは、環境に関連して適用される法令、及び、その他の同意する要求事項を遵守します。

この環境方針を全ての従業員に周知します。

制定日： 2018年1月19日

改定日：

有限会社 藤原組

代表取締役 藤原和憲

取組の対象組織・活動

1. 組織概要

- (1) 名称及び代表者名
-
- 有限会社 藤原組
-
- 取締役 藤原和憲

- (2) 所在地
-
- 本社
-
- 徳島県美馬郡つるぎ町半田字東久保447番地1

資材倉庫1:徳島県美馬郡つるぎ町半田字東久保401-1
資材倉庫2:徳島県美馬郡つるぎ町半田字東久保394-1
資材倉庫3:徳島県美馬郡つるぎ町半田字東久保722-21

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 藤原和憲 TEL: 0883-64-3104

担当者 藤原左知子 TEL: 0883-64-3104

- (4) 事業内容

土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業、
しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業

- (5) 事業規模

売上高 185,340千円

	本社	資材倉庫	資材倉庫	資材倉庫	
従業員	4名				
延べ床面積	50㎡	264.25㎡	294.57㎡	337.07㎡	

- (6) 事業年度 8月 ～ 7月

2. 認証・登録の対象組織及び活動

認証・登録事業者名: 有限会社 藤原組

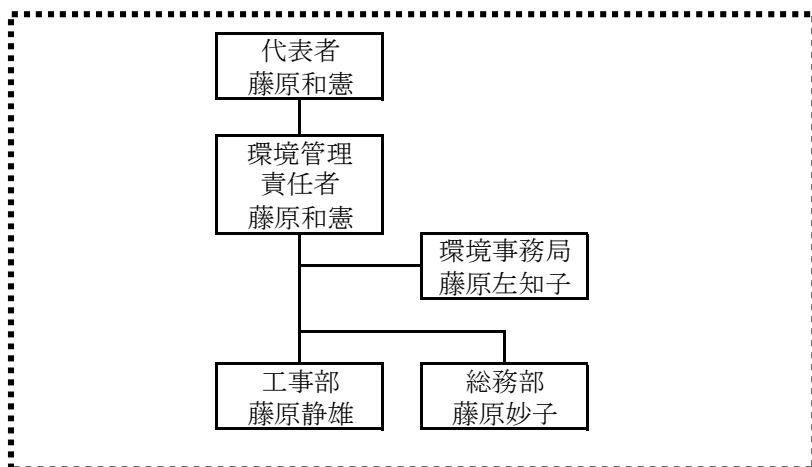
対象事業所: 本社、資材倉庫1、資材倉庫2、資材倉庫3

事業活動範囲: 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業、
しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業

3. 環境に関する苦情等の受付窓口

担当者 藤原和憲 TEL: 0883-64-3104

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標、環境活動計画を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認 ・経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標、環境活動計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境目標と実績

作成日 2024年8月20日
作成者 藤原左知子

年 度		2022年度 2022.8～2023.7 基準値	2023年度 2023.8～2024.7 目標	2024年度 2024.8～2025.7 目標	2025年度 2025.8～2026.7 目標
項 目	削減率(%)	—	0.5%減	1.0%減	1.5%減
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	13206	13140	13074	13008
電力使用量	kWh/年	4333	4311	4290	4268
ガソリン使用量	L/年	3184	3168	3152	3136
軽油使用量	L/年	1362	1355	1348	1342
一般廃棄物排出量	kg/年	120	119	119	118
産業廃棄物再資源化率	%	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上
水使用量	m3/年	122	121	121	120
アプト事業	回/年	3	3	3	3
清掃活動	回/年	2	2	2	2
グリーン購入	品/年	4	4	4	4
再生砕石使用	%	100	100	100	100
インフラ補修事業	回/年	2	2	3	3

※1:電力排出係数は、四国電力株式会社 令和3年度実績 メニューC(残差) 0.532(kg-CO2/kWh)
 ※2:化学物質の使用がないため、化学物質使用量削減目標は設定していません。

2023年度 1年の目標と実績(2023.8.1～2024.7.31)

年 度		2022年度実績 2022.8～2023.7 基準値	2023年度 2023.8～2024.7 目標 実績値		目標に対する割合 (%)	評価
項 目						
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	13206	13140	16124	82%	○
電力使用量	kWh/年	4333	4311	2378	181%	◎
ガソリン使用量	L/年	3184	3168	3611	88%	○
軽油使用量	L/年	1362	1355	2512	54%	△
一般廃棄物排出量	kg/年	120	119	120	99%	○
産業廃棄物再資源化率	%	95%以上	95%以上	95.3※	100%	◎
水使用量	m3/年	122	121	13	931%	◎
アプト事業	回/年	3	3	2	67%	△
清掃活動	回/年	2	2	2	100%	◎
グリーン購入	品/年	4	4	4	100%	◎
再生砕石使用	%	100	100	100	100%	◎
インフラ補修事業	回/年	2	2	10	500%	◎

評価 ◎ 100%以上 ○ 80%以上 △ 50%以上 × 50%未満 ※産業廃棄物排出量:48.64t

【未達成に対するコメント】

- ・河川工事が多く、建設機械とダンプの稼働が多かったため、二酸化炭素排出量目標が未達成となりました。
- ・一般廃棄物排出量は、削減限界となっており、横ばいが継続しています。
- ・業務多忙のため、アプト事業は、1回未実施となりました。

◇環境活動計画及び取組結果とその評価、23年度の取組内容

取組計画	通年	次年度の	取組結果とその評価 (総括)
	達成状況	取組内容	
電力の二酸化炭素排出量削減			
夏季エアコン26℃(開始時期は遅らす)	◎	取組継続	削減を評価できる。 今後も継続できるように努める。
エアコンの使用極力避けて扇風機の使用	◎	取組継続	
冬季エアコン、ストーブも極力使用しない	◎	取組継続	
使っていないコンセントは抜く	◎	取組継続	
人のいない部屋の照明は消す	◎	取組継続	
自動車及び重機燃料の二酸化炭素排出量削減			
エコドライブの励行	○	取組継続	取組計画については、評価できる。 今年度の工事受注が例年より増加したため、現場での 燃料の使用量が多くなったが、排出量の削減に 向けた取組を引き続き推進し継続できるように 努める。
適正な車両整備	◎	取組継続	
効率的な業務の徹底	◎	取組継続	
適切なルート選定	◎	取組継続	
一般廃棄物(コピー用紙)の削減			
プレビューで確認徹底	◎	取組継続	取組を評価できる。 今後も継続できるように努める。
提出書類以外は裏面使用	◎	取組継続	
メール、FAXにて通達	◎	取組継続	
産業廃棄物(混載)の削減			
材料発生時に正確な数量で拾い出しをする	◎	取組継続	取組を評価できる。 今後も継続できるように努める。 ※年度内総排出量の再資源化率95%以上を目標指数とする。
手戻り極力抑える	○	取組継続	
支障なき場所に再利用する	○	取組継続	
有価物の選別	◎	取組継続	
水使用量の削減			
水道管のチェック、水道料の確認をきちんと行う	◎	取組継続	削減を評価できる。 今後も継続できるように努める。
パルプを80%に調節	◎	取組継続	
グリーン購入の推進			
エコマーク商品を積極的に購入する	◎	取組継続	取組を評価できる。 今後も継続できるように努める。
再生資源の積極的利用の推進			
再生砕石の購入	◎	取組継続	取組を評価できる。 今後も継続できるように努める。
事務所・現場周辺の清掃及び支援活動			
ロードアプト年3回以上の清掃	△	取組継続	今後も継続できるように努める。
事務所現場周辺の清掃	○	取組継続	
インフラ補修事業			
建設工事発注見通しを注視する	◎	取組継続	今後も継続できるように努める。
入札情報を閲覧する	◎	取組継続	
補修工事に積極的に応札	◎	取組継続	

◇環境活動計画及び取組結果とその評価、24年度の取組内容

取組計画	通年	次年度の	取組内容
	達成状況	取組内容	
電力の二酸化炭素排出量削減			
夏季エアコン26℃(開始時期は遅らす)	****	****	事務所
エアコンの使用極力避けて扇風機の使用	****	****	事務所
冬季エアコン、ストーブも極力使用しない	****	****	事務所
使っていないコンセントは抜く	****	****	事務所
人のいない部屋の照明は消す	****	****	事務所
自動車及び重機燃料の二酸化炭素排出量削減			
エコドライブの励行	****	****	事務所・現場
適正な車両整備	****	****	事務所・現場
効率的な業務の徹底	****	****	事務所・現場
適切なルート選定	****	****	事務所・現場
一般廃棄物(コピー用紙)の削減			
プレビューで確認徹底	****	****	事務所
提出書類以外は裏面使用	****	****	事務所
メール、FAXにて通達	****	****	事務所
産業廃棄物(混載)の削減			
材料発生時に正確な数量で拾い出しをする	****	****	現場
手戻り極力抑える	****	****	現場
支障なき場所に再利用する	****	****	現場
有価物の選別	****	****	現場
			※年度内総排出量の再資源化率95%以上を目標指数とする。
水使用量の削減			
水道管のチェック、水道料の確認をきちんと行う	****	****	事務所
ハルプを80%に調節	****	****	事務所
グリーン購入の推進			
エコマーク商品を積極的に購入する	****	****	事務所
再生資源の積極的利用の推進			
再生砕石の購入	****	取組継続	現場
事務所・現場周辺の清掃及び支援活動			
事務所現場周辺の清掃	****	****	事務所・現場
インフラ補修事業			
建設工事発注見通しを注視する	****	****	
入札情報を閲覧する	****	****	
補修工事に積極的に応札	****	****	

◇環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規等は次のとおりです。

法規制等名称	遵守事項
労働安全衛生法	解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業
廃棄物処理法	産業廃棄物委託契約・マニフェスト交付
騒音規制法	低騒音型建設機械の使用
振動規制法	低振動型建設機械の使用
特定特殊自動車排出ガスの規制に関する法律	排ガス適合車の使用
建築リサイクル法	届出 7日前まで
徳島県生活環境保全条例	ごみ(缶・瓶・ペットボトルその他容器包装たばこ等)捨てないこと
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	エコアクションに取組み、環境方針を遵守する
大気汚染防止法	特定粉塵排出作業・石綿に係る作業における適正な対応
資源の有効な利用の促進に関する法律	再生資源の利用
国等による環境物品などの調達の推進などに関する法律	グリーン購入に努める
特定家庭用機器再商品化法	特定家庭用品の適正な廃棄・不法投棄の禁止
フロン排出抑制法	回収業社の資格確認等

環境関連法規等の遵守評価は令和6年8月20日評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反、訴訟等の指摘は、過去ありませんでした。

◇代表者による全体の評価と見直し

2024年 8月 20日 藤原和憲

今年度も、引き続き、環境対策、コロナ、熱中症対策、SDGsの取組等、会社全体で取組ました。

今年度は、インフラ事業(河川、高校改修等)を昨年度より、大幅に受注できました。

従業員の高齢化、価格競争等、問題も数多くありますが、技術者の資格、現場での経験等を活かして、努力していく次第です。

又、環境方針、目標・環境活動計画、実施体制においては、変更の必要性はなく、計画通り今後も実施継続とします。

今後共、エコアクション21の活動を通じて、地域貢献、環境活動の取り組みたいと思います。

24年度に向け、継続はちから！24年度も一建設業界の一員として、取り組んできた活動を続けて努力していく次第です。

◇環境活動の紹介

★ 四国遍路道 清掃作業



★ ロードアドプト 事務所・現場周辺清掃作業



★ 一般教育、専門教育、緊急時対応訓練



★ コロナ、熱中症対策、グリーン購入



★ 油流出安全訓練 令和6年 3月

現場名 R5馬土 井川谷川 つ・半田田井他 河川工事(担い手確保型)

